

サッカーのワールドカップが終わった。わが家は決勝戦の開催された横浜国際競技場の近く、幸い大観衆の中でこの試合を観戦できた。強豪国のチームが相次いで一次リーグで脱落する中、わが日本代表は決勝リーグへ進出できた。快挙と言わねばならない。しかし世界のトップに向かって進むにはもう一つ越えなくてはならない山がある。

さて、今号の特集は「炎症性腸疾患と腫瘍(2)潰瘍性大腸炎以外」である。炎症「関連」の大腸腫瘍の本体についてはまだまだわからない点が多い。筆者は世界中至る所に出かけて行って大腸内視鏡検査と診断を行っている。zoom up 内視鏡で、正常・非腫瘍性・腫瘍性などの基本的鑑別が可能であるとするのがわが国の大腸診断学の常識である。ところが、外国の多くの施設では内視鏡診断不可能という理由で、潰瘍性大腸炎の症例に対しては必ず step biopsy を強要される。pit pattern から dysplasia ではないと明確にわかるのである。まったく閉口する。

本号はその炎症性腸疾患と腫瘍の関係、症例報告というかたちで主題症例欄に寄稿戴いた。主題では、

臨床サイドでは自験例を含めた臨床的・文献的解説を3人の先生に、病理サイドでは詳細な臨床病理学的考察を2人に行って戴いた。読み応えある論文ばかりである。今月号の特集テーマが大きに一里塚になって行くであろう。

近年わが国においても炎症性腸疾患が急速に増加している。炎症を母地とする腫瘍も増加している。炎症性腸疾患とその関連大腸癌は若年者発症が多く、予後不良であることが知られている。しかしその重要性が叫ばれる割りにまだまだ解明すべき点が多い。そのためには、まず何よりも早期の診断一見えないものは捕まえられる、なにより見えるようにしなくてはならない。まだまだ不明点もあり、正直言って疾患の重要さから言うともまだ手探り状態と言っても過言ではない。

ようやく喧騒の静まった感のする横浜、そしてわが国である。サッカーとは異なっている日本の大腸診断学は、そうはいかない。外国の「指導者」があてにできる状態ではない。好もうと好むまいと、この学問領域では世界のトップに立ったわが国の大腸診断学なのであるから。

胃と腸

8月号(第37巻・第9号) 予告

発売予定

8月25日

定価(本体2,300円+税)

主題/胃粘膜内癌 EMR の適応拡大と限界

序説	胃癌粘膜切除の適応拡大と問題点	国立がんセンター中央病院・臨床検査部	下田 忠和
主題	標準的適応における EMR の成績	朝日大学村上記念病院・内科	加藤 隆弘・他
	胃 EMR の適応拡大: 大きさからみて一組織学的検索の重要性と一括切除の必要性		
	IT ナイフを含めた検討	国立がんセンター中央病院・内視鏡部	後藤田卓志・他
	胃 EMR の適応拡大: 大きさからみて一括切除を目指した手技の工夫と成績		
	Hooking ナイフ法 with intra-gastric lesion lifting method	佐久総合病院・胃腸科	小山 恒男・他
	胃 EMR の適応拡大: 大きさからみて一括切除を目指した手技の工夫と成績: S-ERHSE 法	勤医協中央病院・外科	石後岡正弘・他
	胃粘膜内癌 EMR の適応拡大における分割切除の工夫と問題点	京都桂病院消化器センター・内科	鳥居 恵雄・他
	胃 EMR の適応拡大: 大きさからみて一分割切除の工夫と問題点	2チャンネルスコープ法	JR 仙台病院消化器内視鏡センター
	未分化型癌における EMR の問題点一病理学的組織学的な立場から	大阪府立成人病センター・病理細胞検査科	藤井 恭子・他
	未分化型癌における EMR のアンケート	社会保険中央総合病院・内科	浜田 勉・他
	遺残再発に対する治療一内視鏡的再治療の限界	信州大学医学部・第2内科	中村 直・他
	遺残再発に対する治療一外科手術例の検討から	九州癌研究会	三隅 厚信・他
	胃粘膜内癌 EMR の適応拡大におけるインフォームド・コンセントのあり方	慶應義塾大学医学部・外科	古川 俊治・他
座談会	胃粘膜内癌 EMR の適応拡大と限界	社会保険中央総合病院・内科	浜田 勉・他

胃と腸 (第37巻 第8号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2002年7月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,300円+税)(配送料116円)

2002年年々ぎめ予約購読料 33,810円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎ (03) 3814-8541

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2002, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

• JCLIS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

• 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 渡辺・飯村・阿野・小松原